

## 救急救命講習会に8名参加

5月21日（日）午後2時から富山県教育文化会館で救急救命講習会を実施しました。」

内容はAED（自動体外式除細動器）を併用した心肺蘇生法、負傷者や意識不明の人の身体を安全で適当な場所に移動させる方法、熱中症対策についての講義と実技指導でした。救急救命講習会は2021年から毎年実施してきて、今年は3年目になります。今回は8名の参加があり、真剣な面持ちで講師の話聞き、講師への質問も多く出ました。（私の場合、過去に7、8回くらいはこのような講習会を受けていますが、心肺蘇生法もまともに出来ないのが実体でしたが去年の講習会がきっかけで、心肺蘇生法にすごく興味が湧いてきました。その時の講師の話のリアリティに引き込まれたのか、実際の現場で使えるまでになりたいと思うようになったのです。



↑ 結構ハードなので一人で5分がやっと。より多くの人で交代しながらやらないと施術者本人が熱中症になりそう。

これまで、AEDと心肺蘇生法の関係が曖昧なままだったのが、やっとハッキリしてきたので面白くなってきたのです。）

もし、登山中にそんな現場に遭遇したときに何も出来ずにいるのはつらいことです。実技指導で心肺蘇生法をやってみて、その大変さを実感すると、少しでも多くの人に習熟度の高い心肺蘇生法の技術を身に付けてほしいと思います。 記 荒井



↑ 講師の話聞く。とても納得のいく話し方をされる講師でした。

# 富山ハイキングクラブ第46回定期総会を開催

2023年5月13日(土)午前10時30分より富山県民共生センター「サンフォルテ」304号室にて、第46回定期総会が開かれました。総会には、16名が出席(委任状20名)し、2022年度の活動報告・決算報告、2023年度の活動方針・予算案などが満場一致で承認されました。

議事録から総会での発言を抜粋して記載します。

## 【質疑応答・意見】

Q 昨年度、退会者が12名と報告があった。せっかく入会しても定着してもらえないのは何故か。背景が知りたい。退会した人で、22年度1度も参加していない人は何人か？

A 一度も参加していない人は、いないか、いても少数である。

Q 希望している山の企画がないのではないか。

年間企画ではなく、会員それぞれがどこの山を希望しているのか把握したい。誰がどこを希望するかアンケートをとることはできないか。

企画を提案募集する際、希望者のみでなく、全員希望を出すようにしたらどうか。その希望が多かった山を企画したらよいのではないか。

A 会員全員を対象に希望を募っているが、中には希望企画書を提出しない人もいる。(この山に登りたいと)強い意志を持っている人もいるし、特に持っていない人もいる。

Q 全員でなくても入会して2~3年の会員に希望を出してもらうことはできると思うがどうか。企画する立場からすると、だれがどこに行きたいのかわからないと不安に思うことがある。

(意見)どこに登りたいか、わからないから企画希望を出さないのではないか。

A 会員全員のニーズを把握しきれていないのは正直なところだ。

Q 同一日に、企画が重複してもよいか。

A 構わない。

Q 留守本部は役員にしか依頼できないのか。

A 何か事故等が発生した場合に備え、それに対応できる人にしか頼めない。留守本部の役割は重要で会員順番に回すというわけにはいかない。現在は執行部が担っている。

(意見)執行部が留守本部を担うということを周知してほしい。

Q 勤労者山岳連盟分担金 新日本スポーツ連盟分担金が会費の36%も占めている。主婦感覚から見ても本会のような弱小財政の団体にとって、経済的負担が大きいのではないか。

それぞれの団体のメリット・デメリットがわからない。

A 過去にも同様の意見があったことはある。本会は日本勤労者山岳連盟・新日本スポーツ連盟の主旨に賛同して活動しているし、遭難対策の「労山基金」の関係もある。会員が少ないからという理由で脱会というのはいかがなものかと思う。



●2023 年度活動方針としては次のようなことを決めました。

- ・会員を増やす ・山行リーダーの育成 ・会報のデジタル化(2023 年 7 月号からデジタル配信可能者には紙媒体の会報は送付しない。会員の半数は、従来どおり紙媒体の予定。)
- ・転倒時の受傷予防に積極的にヘルメット着用を推奨する。

●その他意見としては

- ・新入会員の定着率が低い。入会1～2年は手厚いフォローが大切だと思う。執行部にはぜひ検討していただきたい。
- ・会報のデジタル化は、時代の流れであり賛同するが、個人的には紙媒体を希望。郵送費は、個人的には負担してもよいと思っている。

記：山村

## パークゴルフ教室のその後（報告）

4月から始まった『スポーツ連盟とやま』主催のパークゴルフ教室、2ヶ月が経過しました。その後どうなっているのか、現在の状況を報告します。呉東教室は参加者ゼロの状態が続いています。呉西教室の方は参加者2名と、講師1名で射水市の下村パークゴルフ場でコースを廻ってプレイを楽しみながら指導を受けています。参加者2名はパークゴルフは初めてという人はいなくて、過去に数回程やった人と、もう一人はある程度の経験者です。5月25日の呉西教室では『とねりコース』を2ラウンド廻りました。爽やかな五月晴れのお天気で、海風が少し吹いていて心地よかったです。これからも少しずつ受講生を増やしていければと思います。パークゴルフは初級者もベテラン経験者も一緒にプレーが出来るので気軽なスポーツです。興味のある方は遠慮なく参加してください。



バーを狙って(下村パークゴルフ場で)

## パークゴルフを始めてみませんか

パークゴルフ教室の扉はいつも開いています。お気軽に参加してください。年度途中からの参加でもまったくかまいません。

### パークゴルフ教室（スポーツ連盟富山主催）実施要項

実施方法：呉東地区で1教室、呉西地区で1教室の2教室を並行して開催する。呉東は黒部川河川敷パークゴルフ場を、呉西地区は射水市下村パークゴルフ場を会場とし、期間は4月から11月までとし毎月1回ペースで行う。開催日時は毎月『スポーツなかま』に掲載して案内する。参加者は自宅から距離的に近い教室に参加する。期間中2教室合同の交流大会も実施する。

日時：呉東地区教室は毎回第3木曜日（6月は6月15日）午後1時～2時30分

呉西地区教室は毎回第4木曜日（6月は6月22日）午後1時30分～3時

参加費：呉東教室と呉西教室では会場使用料の関係で若干違いますが大体一回あたり200円～300円です。

※パークゴルフ用具を持っていない方は相談に応じて対応します。

申込みは電話で： ☎080-8695-6639 荒井英治まで。



## スポーツ連盟とやまの行事予定

6月10日(土)	反核平和マラソン
10月15日(日)	スポーツ連盟加盟団体交流会
4月下旬～11月下旬	パークゴルフ教室を期間中、毎月1回開催する
12月3日(日)	第43回定期総会

## 各クラブの予定

### 富山ハイキングクラブ

6月4日(日)	全国一斉クリーンハイク 中山
6月11日(日)	粂糠山
6月11日(日)	労山県連主催登山セミナー(ロープワーク)
6月17日(土)	南保富士
6月25日(日)	錦城山
6月25日(日)	労山県連主催登山セミナー(読図山行)
7月2日(日)	大鷲山
7月9日(日)	僧ヶ岳
7月17日(月・祝)	寺地山
7月23日(日)	赤兎山
7月25日(火)～27日(木)	爺ヶ岳～鹿島槍(自主企画)
7月30日(日)～31日(月)	白山

### 三島野スポーツクラブ

6月4日(日)	労山一斉クリーンハイク・小佐波御前山
6月11日(日)	労山県連主催登山セミナー(ロープワーク)
6月24日(土)	日野山
7月9日(日)	明星山
7月27日(木)～29日(土)	鹿島槍ヶ岳

### 富山ウォーキングクラブ

6月2日(金)	旧北陸道を歩く(石動から福岡)
6月11日(日)	コーポ古洞から呉羽カントリーでランチ